

## 秋田支部主催 第18回公開研修会 御報告

(支部会報より一部抜粋)

### 公開研修会を終えて

支部長 藤盛節子

第18回公開研修会は平成27年9月6日(日)ジョイナスにて、国際関係学部教授でウェルネスセンター長の井上則子先生をお招きし、「グローバル化とウェルネス」というタイトルで講演していただきました。

大学から先生をお招きしての公開研修会は、前学長の國枝マリ先生、小学校英語教育に取り組んでおられる田近裕子先生、元学長の飯野正子先生に続いて4回目です。当日は44名の方々が参集し、熱意溢れる井上先生のお話に熱心に耳を傾けました。さながら“大学の出前講座”といったところでした。

ウェルネスは津田の造語だそうです。先生は「よりよく生きること」と置き換えられ、グローバルな視点に立ち、津田の取り組みにふれながら、分かりやすくお話されました。参加者からは「とても意義ある機会を得て感謝」という声が複数寄せられました。先生ご自身の“ウェルネス”への熱き思いを伺い、参加者各人が「自分にとってのウェルネスは何か」を問いかけるきっかけになったのではないのでしょうか。終了後、先生を囲んでのお茶の席では、大学の話に盛り上がりました。2年前参加した軽井沢セミナー終了後のひよんなきっかけからの御縁で、講師を御快諾いただき、何度もメールでやり取りしながら準備に多くの時間を割いてくださった井上先生。本会報へのメッセージ依頼にも応じていただきました。本当にありがとうございました。



なおご講演に先立ち、本部からお借りしたVTR「津田梅子～新時代への軌跡～」の放映も好評でした。配布した「大学案内」とともに、外部参加者に大学を知っていただくきっかけになったと思います。大学及び同窓会事務局のご協力にも、感謝申し上げます。

← 午前中、井上先生を囲んで会場近くで昼食会を開催。(同窓生7名、在学生2名参加)



← 熱心に聞き入る参加者44名。(会員11名、在学生3名+外部参加者30名)

## 井上則子先生をお迎えして 「グローバルゼーションとウェルネス」

(英大 33 回卒) 島田 貴美子

9月6日ジョイナスにおいて国際関係学科教授の井上則子先生をお迎えしての「グローバルゼーションとウェルネス」の講演が行われました。井上先生は数学科をご卒業後、在学中に津田で学んだウェルネスについてさらに深めるために東京学芸大学大学院において学ばれ、その後津田で教えていらっしゃる。実は私の西寮時代の先輩でもあり、学生時代の雰囲気そのままに、終始楽しくはつらつとした雰囲気の講演会になりました。

「ウェルネスって何?」「グローバルゼーションって何?」と見馴れないことばに疑問をいだきつつ参加された方も、井上先生のわかりやすい説明にどんどん興味が深まり真剣に聞いていらっしゃいました。最後に「自分のウェルネスを支えているものは一人一人違います。より良く生きていくことは、家族の単位やコミュニティの中で、その場に集中できること、つまり その場を生きることが大事で、そこができて外の世界へ向かえるのです」という言葉に私自身も深く感動しました。素晴らしい講演をありがとうございました。

### 井上先生の講演を聞いて

津田塾大学2年(平成27年時) 山田 美咲

恥ずかしながら、私は「ウェルネス」についてこれまで考えたことがなく、保健教育と似た類のものだろうと思っていました。先日の井上先生の講演会に参加して、ウェルネスとは、より良く生きていくための能動的なものだと初めて知りました。講演中のアメリカをはじめとした各国の食問題についてのお話は、私の興味のある分野であったので、とても勉強になりました。世界の現状と問題点に気づくことができましたし、また自分の食生活を見直すきっかけとなりました。後期に入り中弛みしがちですが、毎日たくさんの刺激を受け、いきいきとした大学生活を送ってみたいです。お忙しい中、このような機会をつくっていただきまして、ほんとうにありがとうございました。



←講演後、同窓生、在学生とともに記念撮影